

多文化社会イギリスにおける保育ソーシャルビジネスの挑戦 平等と多様性：真のインクルーシブ保育を実現するために

2023年1月26日 (木) 17:45-19:30 (開場 17:30)

オンライン開催

同時通訳あり 参加費無料 事前申込制 (先着1000名)

多様な人々の暮らすイギリスには、保育をとおして社会的排除の問題解決に挑むチャリティ・ソーシャルビジネスがあります。その道を切り拓いたジューンさんに、理念と手法と展望をうかがいます。参加者からの質問にもお答えいただき、これからの日本の保育について考えたいと思います。

司会 野澤祥子 (東京大学 CEDEP 准教授)

開会挨拶 浅井 幸子 (東京大学 教授/CEDEP 副センター長)

講師紹介 梶 瑞希子 (CEDEP特任研究員)

講演 平等と多様性：真のインクルーシブ保育を実現するために
Equality and Diversity: Essential Steps to Becoming Truly Inclusive

ジューン・オサリバン氏 ロンドン・アーリーイヤーズ財団(LEYF)代表



ジューン・オサリバン氏 June O'Sullivan MBE

London Early Years Foundation代表。LEYFはロンドン最大級のチャリティ社会事業団体で、最も恵まれない地域に40の保育施設を運営する。氏は講演、執筆、メディアのコメンテーターなどを通じて、新しい手法で政策に影響を与え、子どもや家族にとってよりよい社会を実現する道を提起し続けている。

2013年叙勲 (MBE)、2021年には「社会事業リーダー・オブ・ザ・イヤー」 (Social Enterprise Leader of the Year) に選出されている。

お申し込み：発達保育実践政策学センターのウェブサイトからお申し込みください。

<https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20230126lecture/>

